

採血実習

①本実習の良かった点

- ・ 2回実際にアドバイスを貰いながらできたことです。
- ・ 2回実践できた
- ・ 2対1で医師がついて見ていただけ、安全に実習ができた
- ・ 3回目ともなると採血自体にはなれる事ができました。
- ・ インストラクターの先生が良い所、改善すべきところをただ教えてくださった
- ・ インストラクターの先生に質問しやすかった点
- ・ シミュレーションから実際の採血をする流れが非常にためになった。
- ・ すぐわかりやすく採血を学べた。
- ・ できなかった時の痛みを知れたこと。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ ペアになってお互いに穿刺しあうことで、患者さん、医師、お互いの立場を知ることができました。
- ・ まずシミュレーターで手順を確認して、次に実際に人に対して採血の練習を行うことができたことです。
- ・ わかりやすかった。(2)
- ・ 何度もデモを見ることが出来た点。
- ・ 学生の意欲を引き出すような指導をしてくださった点が良かったです。
- ・ 患者の痛みを知れた
- ・ 機械では出来ても人実際にすると難しいことや患者さん視線での怖さなどを体験できた点。
- ・ 繰り返し行えた点
- ・ 血管を貫通してしまいましたが、先生が「そこからまだ復帰することができる」と助言してくださって、少しずつ針を戻していくことでルートを取ることができました。
- ・ 研修医の先生に細かいところまで沢山教えていただけたのがよかった。
- ・ 採血の仕方を実際にやることで確認できた
- ・ 三回にわたって採血を練習することが出来たので、流れがスムーズにできるようになり、初めより緊張も減ったことが良かったです。また、シミュレーターで練習した直後に実践編に移るという流れだったので、流れがしっくり頭に入った状態で実践できるのが良かったです。先生方もたくさんアドバイスを下さったので、コツもつかみやすくて良かったです。
- ・ 指導医の先生がとても詳しく教えてくださったこと。
- ・ 実際に患者側としての体験ができたことです。
- ・ 実際に採血し患者さんの気持ちを理解できた。
- ・ 実際に人に練習させてもらって、刺される緊張感も刺す緊張感も知ることができました。
- ・ 実際に人に対して採血するという貴重な体験をできた
- ・ 実際に穿刺を行うことで、緊張感であったり、患者さんの恐怖心などがわかった。
- ・ 実際に人に対して採血をすることで、シミュレーターでは掴めない感覚を掴むことができた。
- ・ 実際に留置針をする機会は学生の間は全然ないと思うので、機会があつてよかった。
- ・ 手順は完璧にできた点がよかったです。
- ・ 生徒同士で採血し合うことで、患者さんの怖さを体験することができてよかったです。
- ・ 多くの先生や職員の方々から学生の事をよく一人一人見てくださっていて、採血で気分が悪くなりがちなのこともよく把握してくださっていたところでした。コツの説明があつたのも良かったです。
- ・ 動画の復習を挟みながら進めることができたこと。
- ・ 班についてくれた医師の先生が丁寧にフィードバックをしてくれてなにごだめだったかわかりやすかったです。
- ・ 付きっきりで教えて頂ける点
- ・ 複数回実践できたところ

②本実習の改善すべき点

- ・ CBT前で精神的に参っている学生が多い中、威圧的な態度をとる先生に対してしんどさを覚える友人が数人いたので、やめてあげてほしい。
- ・ シミュレーターでもう少し練習する時間が欲しい
- ・ ないです。
- ・ 血が出た際に焦ってしまうのが今後改善する点です。
- ・ 採血実習でもし上手くいかなかったとき(血管にちゃんと入らなかったときなど)の対処法(上手く行かなかつたら終了して針を抜くフェーズに移行するなど)は伝えた方がいいと思います。
- ・ 女子同士のペアで採血できなかったの、男子の採血しやすい血管でしか実践できなかったの、1回でいいので女子同士でも採血できるというなと思いました。
- ・ 少し痛かったです。
- ・ 侵襲性のある手技を予習もまともにしていないような人にさせるべきではない。
- ・ 対人での練習の前に、シミュレーターでの練習回数を増やしていただけたら嬉しいです。

③実習の感想・要望

- ・ 1番むずかしかったです。
- ・ 2回ともうまくできて自信になりました。これからは緊張感を持って取り組みたいと思います。
- ・ 3つの針の特徴や採血の流れを学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・ 3回目の採血実習となり、手際も良くなってきたと実感しました。
- ・ I～Ⅲまで全てとても勉強になりました。免許のない学生同士の採血は、資格を持った人からされるのとはレベルの違う恐怖感がありましたが、全て終わった今考えてみると貴重な機会だったと思いました。特にⅢは、臨床の現場で必要になるのでOSCEの範囲ではなくても実習で扱っていただけ大変ありがたかったです。
- ・ OSCEには出ないものの、侵襲的な手技をさせてもらえるまたとない機会でもとても有意義だった。
- ・ ありがとうございました。1度しんどくなってしまいご迷惑おかけしてすみませんでした。
- ・ ありがとうございました。(3)
- ・ いちおう、点滴接続の手順の確認だけでもしておきたかった。
- ・ インストラクターの先生がとてもわかりやすく指導していただいたので、良かったと思います。
- ・ うまいこと留置針を入れることができなくてもっと練習したいと思いました。
- ・ この経験はとても将来のためになったと思います。
- ・ シミュレーションでの練習ができて良かった
- ・ すぐ実践的で学びのある実習でした。
- ・ たのしかったです。ありがとうございました。
- ・ ためになった
- ・ ついていただいた先生に、的確なフィードバックをいただくことができました。

- ・ デモンストレーションでコツを教えてください、勉強になりました。むずかしかったですが実際に体験できてよかったです。
- ・ とても難しいと感じた。
- ・ とても難しかったですが一回はちゃんと採血できたので良かったです。緊張しました。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ ポイントを教えてください上手くできた。
- ・ もう一息進める時の程度が難しかった。患者さんの負担を少なくできるよう、今後も腕を磨いていきたい。
- ・ やったり、やられたりすることでどういふ所を気をつけないといけないかがわかりやすかったです
- ・ やっぱり採血は痛いし、精神的に苦痛なので、できるだけミスせず、患者さんを不安にさせないような医師になりたい。
- ・ わかりやすかった
- ・ 医師になって必要となるスキルを学習できてよかったです。
- ・ 一度経験することで、次回はまだ焦りが減ると思うのでよかったです。
- ・ 何度も練習できてよい機会だった。
- ・ 学生のうちから実際に留置針を扱える良い経験になった
- ・ 学生の間貴重な体験ができてよかった
- ・ 患者さんの痛みをまたひとつ理解できた気がします。
- ・ 緊張しました。
- ・ 駆血帯を外し忘れたので忘れないようにしていきたい。
- ・ 血管の中を針を進めるのがとても難しかったです。
- ・ 研修医の先生方が都度声掛けをしてくださったので安心して実習を進めることが出来た。今後はアドバイスなく進めていけないといけないので復習して手技を極めていきたい。
- ・ 今まで2回の採血と比べて非常に難しいと感じた。特に、内筒を抜いた後に血液がダラダラ流れるのを止めることが難しいと感じた。
- ・ 今まで3回の採血実習をしてきましたが、今回が最も難しかったです。しかし、麻酔科の先生によると今日の留置針は点滴などで用いるため1番臨床で使いやすいです。そんな手技をテキパキこなす研修医の方々はかっこよかったです。数年後にあのような姿にならなくてはいけないと思うと身が引き締まる思いです。
- ・ 今までやった二つよりも手順が多く、難しかった。臨床では留置針が1番多いと聞いたのでできるようになりたう。
- ・ 今回うまくできなかったもので、練習していきます。言われた注意点を忘れずにします。
- ・ 今日はとても不安でしたが、先生方についてもらい、安全に手技を行うことができました。
- ・ 最初にシミュレーションをした後、先生の採血の様子を見せていただき、実践できたのがとても勉強になりました。学生同士で2回できたのもとても貴重な機会となりました。
- ・ 採血はとても難しかったです。シミュレーターで練習したことで、実際に行うときには落ち着いて取り組むことができました。研修医の先生にも気をつける点など聞くことができ、とても勉強になりました。今後もしっかり練習していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 採血は基本的かつ危険で難しい手技なので、このタイミングで3度も採血の練習をする機会を得ることができ有り難かったです。
- ・ 採血は数こなさないと上手くならないと思うので、最初は怖いけど場数を踏んでいきたいなと思いました。
- ・ 採血を実際に行って、患者さんが痛い思いをしていることに気づいたし、また自分が患者さんにする時はなるべく痛くならないように不安にさせないような採血をしたい。
- ・ 採血を他の人にするのがとても難しかったです。患者さんにはもっとしにくいはずなので練習を頑張りたい。
- ・ 採血実習で実際に人に行い、行われることによって実際に痛みや怖さを知ることができ、逆にそれに配慮して採血を行うことができるようになると思うので、その点に関してとても勉強になりました。また、学生のうちにやっておくことで研修医になったときにある程度採血できるといのはとてもありがたいことだと思います。このような実習を組んでくださりありがとうございました。
- ・ 刺される側のとき、針を持ったまま迷われるときや、たくさん出血したときにどのくらい怖いかを知ることができました。また、刺す側としても、毎回適切なフィードバックを受けて、次はこうしてみたいという目標を明確に持って実習を行えました。
- ・ 刺す部分を見つけて決定するのがかなりハードルがありました。
- ・ 指導医の先生方がとても詳しく教えてくださいましたので、採血の仕方をしっかりと理解することができました。
- ・ 時間間違えてしまいましたみませんでした。
- ・ 実際にベアで採血をし合うことで、シミュレーターでは感じるこのできない緊張感や、感覚の違いが分かり、患者さんの気持ちも分かったのとても良い実習だと思いました。
- ・ 実際に学生同士で採血することで記憶に深く残ったと思う。
- ・ 実際に採血を体験する事で患者の怖さも身をもって知れたことが何よりの収穫です。
- ・ 実際に人に採血する練習を何度もできてよかったです。
- ・ 実際に人に針を刺して採血することは、最初緊張感がありましたが、3回実習があったことで、少しは採血する恐怖が和らぎました。また、採血される時の痛みを実感することも良い経験だったと思います。このような実習をさせてもらうことができ、本当によかったと感じています。
- ・ 実践的だった
- ・ 実践的で楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 神経を損傷した事例などの紹介をしてほしい。針を刺すことの負の側面についてあまり触れられていない。
- ・ 大変わかりやすい授業をしてくださりありがとうございました。
- ・ 大変わかりやすかったです
- ・ 丁寧に教えていただきわかりやすかったです。
- ・ 直針、翼状針、留置針という3タイプの針を使った採血を体験することができてよかったです。留置針を血管の中で進められても、あまり痛くないことが分かって驚きました。そのような教科書や資料を読んだだけでは分からないことを知ることができて非常によかったです。
- ・ 直針では腕から、翼状針では手背から採血する練習をしたので、今回は両方の部位からの採血を行い、とてもいい復習になった。
- ・ 直針や翼状針よりも外筒がある分、刺すときに抵抗を感じた気がした。これまでより強く刺さないといけないが突き破ってもいけないことが難しかった
- ・ 痛かった
- ・ 内針を抜いてシリンジを付けるまでの間に血管を圧迫するのが難しかった。
- ・ 難しかったです。(1)
- ・ 非常に緊張した実習でしたが、いい経験になりました。医師になってからも必須の手技なので、これからも努力していきます。
- ・ 非常にわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・ 病院での実習に向けて気を引き締め直す良い機会になりました。また、何度も練習できたことで今後採血をする機会に焦ることなく実施できそうです。貴重な実習の機会をくださりありがとうございました。
- ・ 勉強になりました
- ・ 留置針が1番難しく、実際にできて良かったです。また翼状針や直針の復習にもなりました。
- ・ 留置針での採血は難しかったですが、貴重な経験となりました。ありがとうございました。
- ・ 留置針という、難しい手技を練習できて良かった。
- ・ 留置針の扱い方を学べて良かった。点滴を取る機会があれば活かしたい
- ・ 留置針の実習では、針の角度や固定の仕方など、見ているだけでは分からなかった難しさを実感しました。
- ・ 留置針の怖さや怖さを知ることができました。出血を止められなかった部分はこれからもっと練習して改善して行きたいと思いました。
- ・ 留置針はむずかしかったです！
- ・ 良い経験になりました。ありがとうございました。